

選択範囲 / クイックマスク

Photoshop はビットマップ形式のデータのなのでモノとモノとの境目が曖昧です。そこで特定の部分を選択するための選択ツールが充実しています。ここではそれぞれの使い方を解説します。クイックマスクは、塗ったところを選択できる万能ツールです。ペンタブレットを使用している人にとっては一番使いやすい選択範囲作成ツールでしょう。それでは使い方を見てみましょう。

●塗ったところが選択範囲になる【クイックマスクを使ってみる】



1
左のツールバーの下にあるこのマークがクイックマスクです！
またはキーボードの「Q」を押すとショートカットでクイックマスクモードになります。



2
ブラシツールの「黒」で塗るとこんな感じに色が付きます。
この色はクイックマスクボタンをダブルクリックすると出てくるオプションメニューで変えられます。



ここをダブルクリックすると色が変わられます。

この時色が付いているように見えても、実際には、選択範囲を作っているだけ。クイックマスクモードを解除した時はじめて選択範囲になるよ！

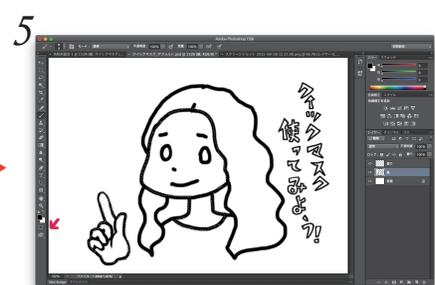
マスク範囲に色をつけるを選ぶと、選択範囲以外のところに色がつくよ。選択範囲に色をつけたほうが分かりやすいよ！



3
あっ！はみ出しちゃった！
なーんて時も大丈夫。



4
はみ出したところは「白」で塗れば消せるんです！
白と黒の切り替えは「X(エックス)」で切りかえられるよ！



5
もう一回クイックマスクボタンを押すか、
キーボードの「Q」を押すと通常モードに戻ります。
すると塗ったところが選択範囲になります！



6
選択範囲が作れたら色を入れましょう。線のレイヤーと塗りのレイヤーは分けたほうがいいよ！



7
塗ったところが選択範囲になるということは、
クイックマスクモードで自由に描いたところも
選択範囲になるということ！なので・・・



8
こんな風に・・・



9
選択範囲を作ったら、チャンネルパネルに保存しておくとう便利です。
保存の仕方は★のボタンを押すだけ！
選択範囲は「アルファチャンネル」として保存されます。



ブラシが小さくなる

ブラシが大きくなる

x キーで描画色と背景色の切り替えができます。

クイックマスクモードは「q」ボタンで切り替えができます。



フリーハンドで選択範囲が作れちゃいます！みんなも使って下さい！

塗って選択範囲が作れるクイックマスクモードは手軽に選択範囲が作れるので便利です。
しかし便利すぎてうっかり選択範囲を保存し忘れて、なんでも同じ箇所を選択することになったりします。
選択範囲はチャンネルパネルに保存しておきましょう

